出石城下町

時間を遡り、伝統と歴史に包まれた出石城下町の古い通りを歩きましょう。通りの構造は約400年変わらないまま残り、町には今も趣ある静かな雰囲気が漂っています。町中は歩きやすく、訪問客は景観と古い通りの音を楽しみながら、地元の人々と触れ合うこともできます。究極の出石体験には、地元の店舗でレンタルした着物を身に付け、町中を巡ることもできます。

1881年に完成し、現在も使用されている辰鼓楼時計台に立ち寄りましょう。これは日本で最古の時計台の1つで、出石城への正門すぐ近くにあります。他に特筆すべきなのは、伝統的な赤い土壁の建物内にある独特の酒蔵でしょう。地元銘柄の楽々鶴を試したいなら、酒蔵は今も使われていて試飲に立ち寄ることができます。また、この町はなんと50軒もの蕎麦屋が並ぶ蕎麦処でもあります。それらの店舗では小皿に蕎麦が小分けにされたこの地域の名物、出石蕎麦が提供されています。